

第7編 利用者が行う業務

本編では、利用者が行う業務について説明します。

1章 利用者情報の変更

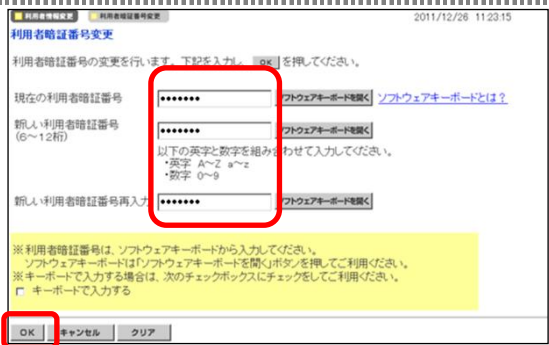
利用者本人が自分の「利用者暗証番号」、「利用者確認暗証番号」および「利用者 E メールアドレス」を変更します。

1.1 自分の利用者暗証番号を変更する

操作説明



- ① 利用者メニューで、**利用者情報変更**から**利用者暗証番号変更**をクリックします。
⇒「利用者暗証番号変更」画面が表示されます。



- ② 現在の「利用者暗証番号」は、**ソフトウェアキーボードを開く**をクリックして入力します。

参照 ソフトウェアキーボードの使い方については、「I. 基本 第1編 2章 2.3 ソフトウェアキーボードについて」参照

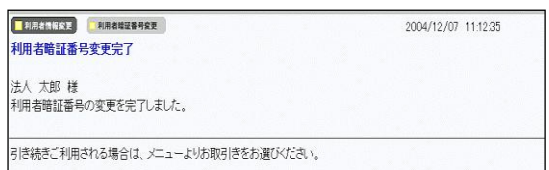
※利用者暗証番号をキーボードで入力する場合は、「キーボードで入力する」にチェックを入れます。

- ③ 新しい「利用者暗証番号」を**ソフトウェアキーボードを開く**をクリックして入力します。確認のために「新しい利用者暗証番号再入力」にもう一度入力します。

参照 入力可能文字については「I. 基本 第1編 2章 2.4 入力可能文字について」参照

- ④ **OK**をクリックします。

⇒「利用者暗証番号変更完了」画面が表示されます。



※変更をやめる場合は**キャンセル**をクリックします。

※入力値をすべてクリアする場合は、**クリア**をクリックします。

1.2 自分の利用者確認暗証番号を変更する

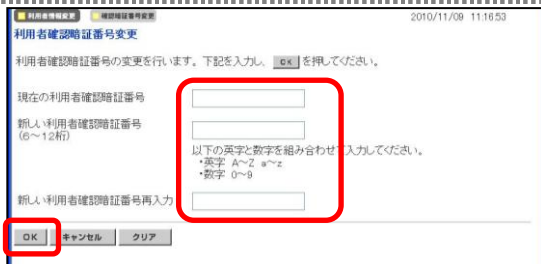
操作説明



① 利用者メニューで、**利用者情報変更**から

確認暗証番号変更をクリックします。

⇒「利用者確認暗証番号変更」画面が表示されます。



② 現在の「利用者確認暗証番号」を入力します。

③ 「新しいご契約先暗証番号」を入力します。

確認のために「新しいご契約先暗証番号再入力」にもう一度入力します。

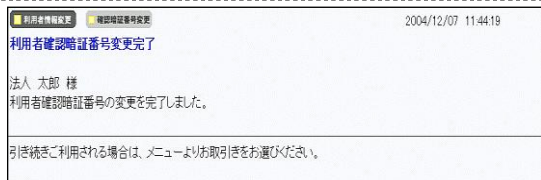
参照 入力可能文字については「I. 基本 第1編 2章 2.4 入力可能文字について」参照

④ **OK**をクリックします。

⇒「利用者確認暗証番号変更完了」画面が表示されます。



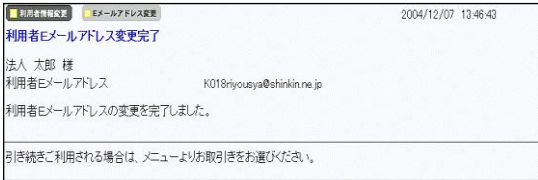
※変更をやめる場合は**キャンセル**をクリックします。

※入力値をすべてクリアする場合は、**クリア**をクリックします。



1.3 自分の利用者Eメールアドレスを設定／変更する

操作説明

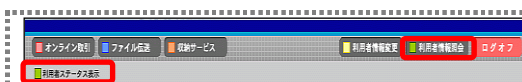
	<p>① 利用者メニューで、利用者情報変更からEメールアドレス変更をクリックします。 ⇒「利用者Eメールアドレス変更」画面が表示されます。</p>
	<p>② 「新しい利用者Eメールアドレス」を入力し、確認のために「新しい利用者 E メールアドレス再入力」にもう一度入力します。</p> <p>③ OKをクリックします。 ※設定／変更をやめる場合は、キャンセルをクリックします。 ※入力値をすべてクリアする場合は、クリアをクリックします。</p>
	<p>⇒「利用者 E メールアドレス変更完了」画面が表示されます。</p>

2章 利用者情報と利用状況の照会

以下の利用者情報と利用状況を確認できます。

項目	内容
ご契約先名、利用者名	ご契約先名およびログオン処理を行った利用者名が表示されます。
前回ログオン日時	前回ログオン処理を行った日時が表示されます。
ご利用履歴	管理者・利用者のご利用履歴が過去3回分まで表示されます。
承認待・送信待案件数	ファイル伝送ご利用業務の承認待・送信待の件数が表示されます。 (ファイル伝送ご契約の場合のみ)
E メールアドレス	登録されているEメールアドレスが表示されます。
代表口座残高情報	ご契約先代表口座の現時点の残高が表示されます。 表示されない場合は、当金庫の設定により表示しないようにしています。
代表口座入出金明細情報	ご契約先代表口座の直近5件の入出金明細が表示されます。 表示されない場合は、当金庫の設定により表示しないようにしています。

操作説明



- ① 利用者メニューで、**利用者情報照会**から**利用者ステータス表示**をクリックします。
⇒「利用者ステータス」画面が表示されます。



- ② 利用者情報を確認します。

3章 電子証明書の更新

電子証明書の更新が必要な利用者に、以下の方法で更新案内が通知されます。
更新案内が通知されたら、電子証明書の有効期限が切れる前までに更新を行ってください。

- Eメールによるお知らせ
法人IBサービスにEメールアドレスを設定している利用者には、電子証明書の有効期限 30 日前、10 日前にEメールによる更新案内が通知されます。
- ステータス画面によるお知らせ
法人 IB サービスのログオン後に表示される「利用者ステータス」画面に、電子証明書の有効期限 30 日前から更新案内が表示されます。

< 「利用者ステータス」画面 >

利用者情報画面
利用者ステータス
ご利用先名 インターネット法人001 様
利用者名 日立 太郎 様
前回ログオン日時 2002年05月21日09時00分07秒
利用者暗証番号と利用者確認暗証番号が長期間変更されていません。
画面上段の利用者情報変更メニューから、変更してください。
電子証明書の更新をお願いします。
電子証明書の有効期限は、2002年05月30日08時59分です。
有効期限を過ぎますとサービスをご利用できなくなりますので、
以下のボタンから電子証明書の更新を行ってください。
証明書更新

重要

◆電子証明書更新の有効期限日を過ぎますと、法人IBサービスにログオンいただけなくなります。

その場合は、ログオン前の「電子証明書取得」から新しい電子証明書を取得してください。

また、電子証明書の有効期限日から90日を超過しますと、電子証明書を取得いただけなくなります。

その場合は、管理者にて再発行が必要です。

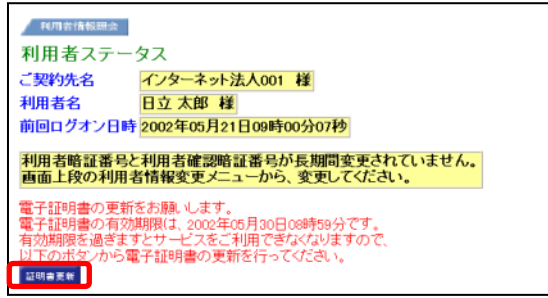
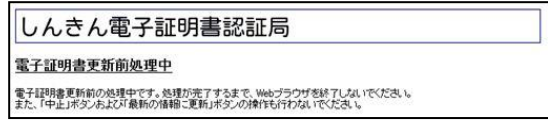
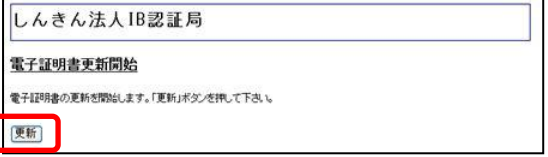
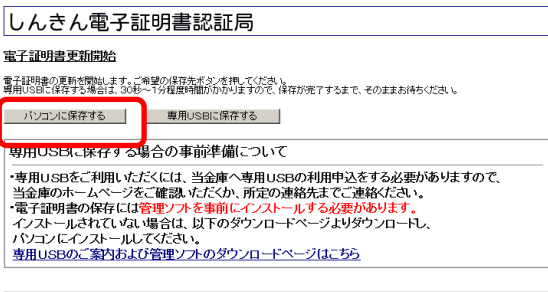
参照

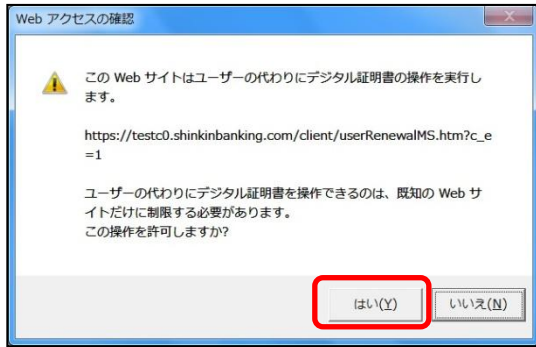
◆電子証明書の再発行方法については、「I. 基本 第6編3章3.3 利用者電子証明書の再発行・失効を行う」参照

3.1 パソコンに電子証明書を更新する

有効期限の30日前から有効期限日までに、電子証明書を更新してください。

操作説明

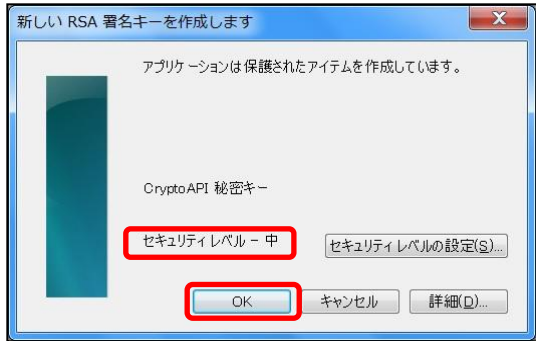
	<p>① 法人IBサービスのログオン後に表示される「利用者ステータス」画面を開きます。</p> <p>② 証明書更新をクリックします。</p> <p>※有効期限の30日前から証明書更新を表示します。</p>
	<p>⇒別ウィンドウで、「電子証明書更新前処理中」画面が表示されます。</p> <p>※電子証明書の更新前処理が完了後、自動的に次画面が表示されます。</p>
<p><電子証明書媒体保管を利用していない信用金庫の場合></p> 	<p>③ 更新をクリックします。</p> <p>⇒「Webアクセスの確認」ダイアログが表示されます。</p>
<p><電子証明書媒体保管を利用している信用金庫の場合></p> 	<p>③ パソコンに保存するをクリックします。</p> <p>⇒「Webアクセスの確認」ダイアログが表示されます。</p> <p>参照 専用USBについては、「I. 基本 第2編 2章 必要なものを用意する ●当金庫からの送付物」参照</p>



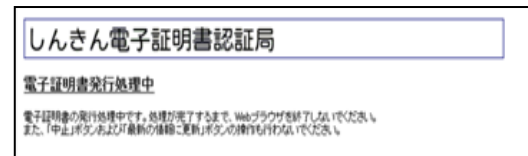
④ 更新する場合は、**はい**をクリックします。

※本画面は2度表示されますので、それぞれ**はい**をクリックします。

⇒「新しいRSA交換キーを作成します」ダイアログが表示されます。

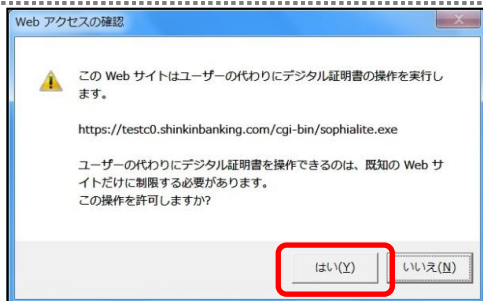


⑤ セキュリティレベルが「中」であることを確認し、**OK**をクリックします。



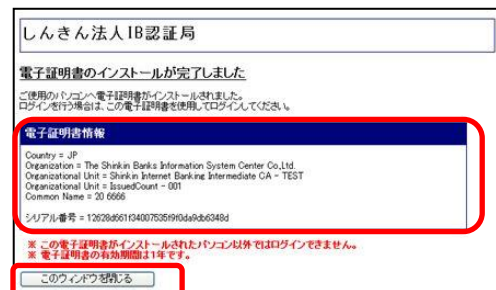
⇒「電子証明書発行処理中」画面が表示され、電子証明書の更新処理が始まります。

※電子証明書の発行処理が完了後、自動的に次画面が表示されます。



⑥ **はい**をクリックします。

⇒「電子証明書のインストールが完了しました」画面が表示されます。



⑦ 発行された電子証明書の内容を確認します。

⑧ **このウィンドウを閉じる**をクリックします。

※電子証明書更新後、法人IBサービスはログオフせず、継続してご利用いただけます。

古い電子証明書を削除する場合は以下を参照してください。

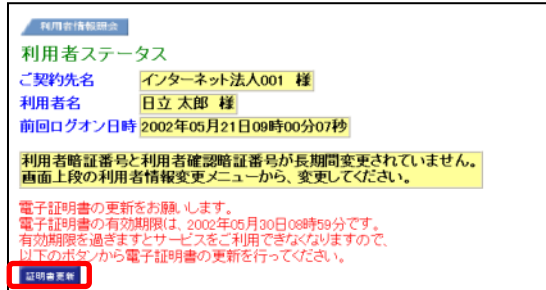
参照

◆ 「I. 基本 第6編9章9.2 古い電子証明書を削除する」参照

3.2 専用USBに電子証明書を更新する

有効期限の30日前から有効期限日までに、電子証明書を更新してください。

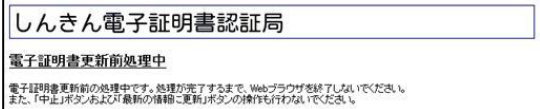
操作説明



① 法人IBサービスのログオン後に表示される「利用者ステータス」画面を開きます。

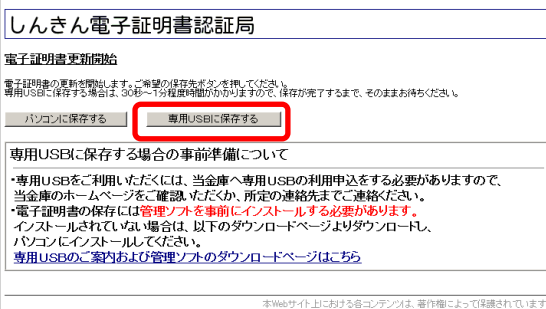
② **証明書更新**をクリックします。

※有効期限の30日前から**証明書更新**を表示します。



⇒別ウィンドウで、「電子証明書更新前処理中」画面が表示されます。

※電子証明書の更新前処理が完了後、自動的に次画面が表示されます。



③ 管理ソフトがインストールされているパソコンに専用USBを接続した状態で**専用USBに保存する**をクリックします。

⇒「Webアクセスの確認」ダイアログが表示されます。

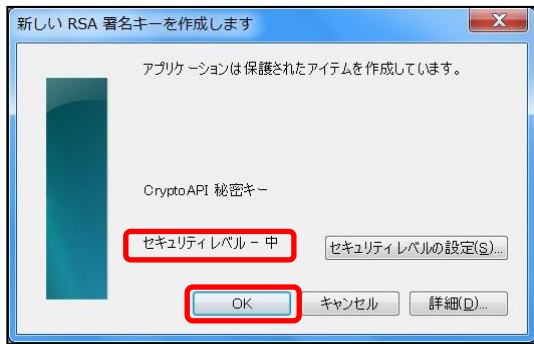
参照 専用USBについては、「I. 基本 第2編 2章 必要なものを用意する ●当金庫からの送付物」参照



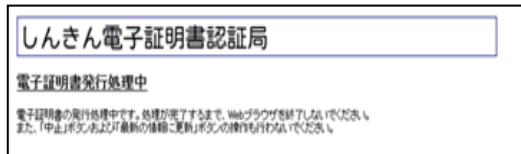
④ 更新する場合は、**はい**をクリックします。

※本画面は2度表示されますので、それぞれ**はい**をクリックします。

⇒「新しいRSA交換キーを作成します」ダイアログが表示されます。

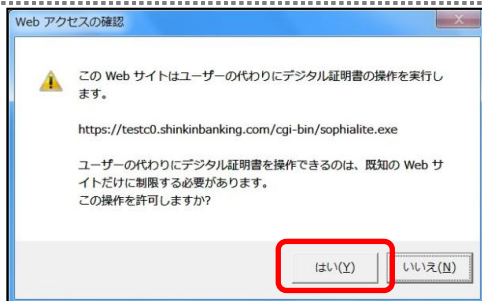


- ⑤ セキュリティレベルが「中」であることを確認し、**OK**をクリックします。



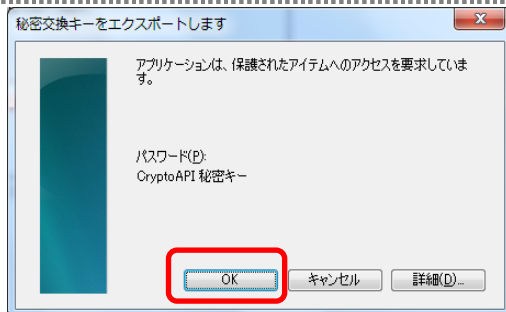
⇒「電子証明書発行処理中」画面が表示され、電子証明書の更新処理が始まります。

※電子証明書の発行処理が完了後、自動的に次画面が表示されます。



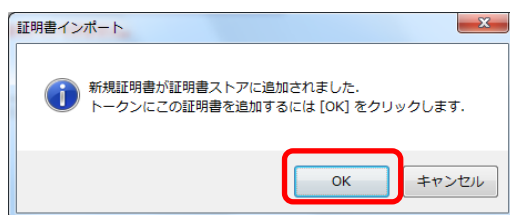
- ⑥ **はい**をクリックします。

⇒「電子証明書のインストールが完了しました」画面が表示されます。



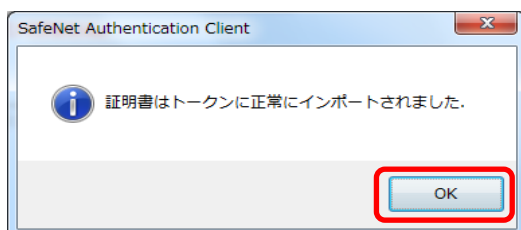
- ⑦ **OK**をクリックします。

⇒「証明書インポート」画面が表示されます。



- ⑧ **OK**をクリックします。

⇒「SafeNet Authentication Client」画面が表示されます。



- ⑨ **OK**をクリックします。

⇒「電子証明書の更新と専用USBへの保存が完了しました。」画面が表示されます。

しんきん電子証明書認証局

電子証明書の取得と専用USBへの保存が完了いたしました。

この電子証明書を使用してログオンを行う場合は、専用USBをパソコンに接続してからログオンしてください。
ログオフ後は、すみやかに専用USBをパソコンから取り外してください。
 専用USBをパソコンから取り外すことで、不正送金被害を防止することができます。

電子証明書情報

Country = JP
 Organization = The Shinjin Banks Information System Center Co.,Ltd
 Organizational Unit = Shinjin Internet Bank, Intermediate CA
 Organizational Unit = IssuesCount - 001
 Common Name = SH001 SH001001 1898

シリアル番号 = 6889a42202c59ea5ed56c89c3277d9c

※電子証明書の有効期間は1年です。

本Webサイト上における各コンテンツは、著作権によって保護されています。

⑩ 発行された電子証明書の内容を確認します。

⑪ このウィンドウを閉じるをクリックします。

※電子証明書更新後、法人IBサービスはログオフせず、継続してご利用いただけます。

古い電子証明書を削除する場合は以下を参照してください。

参照

◆ 「I. 基本 第6編9章9.2 古い電子証明書を削除する」参照